田植えが始まりました

５月13日、今金町で田植えが始まりました。この日、町内八鈴の農家、宮北誠市さんの水田（11.6ヘクタール）では「ふっくりんこ」の苗が、田植え機で次々と植えられていきました。

今金町では135の農家が米を作っており、「ふっくりんこ」の他に「ゆめぴりか」「ななつぼし」等のブランド米を中心に、田植えが始まります。収穫は９月中旬からを予定しています。

今年の春は天候も良く、農作業も順調に進んでおり、豊作であった去年と同じ位の収量が期待されます。



種川小学校交通安全教室



４月26日、種川小学校にて交通安全教室が行われました。今金町交通安全指導委員3名、せたな警察署と今金交番職員４名の協力のもと、種川小学校児童23名を対象に行われ、横断歩道の歩き方や、自転車の安全な乗り方などを確認しました。

児童達は少人数の班に分かれ、指導員や警察署員の「しっかり左右を確認して」などの指導を聞きながらコースを回りました。

事前の学習の成果もあって、高学年が低学年へしっかりと声掛けをするなど、安全意識の高さが感じられる教室でした。

春の防犯啓発活動

5月11日から20日までの、春の地域安全運動の実施期間にあわせて、今金町内にて春の防犯啓発活動が行われました。

北海道銀行、テーオーストア、今金郵便局のそれぞれの入口において、地域安全活動推進委員、せたな警察署員らによって、啓発用グッズを手渡しながら注意喚起の声掛けを行い、防犯意識の向上に取り組みました。



檜山の森づくり植樹祭 in いまかね



「檜山の森づくり植樹祭inいまかね」が５月14日神丘町有地で行われ、林業関係団体、建設業従事者など町内外から67人が参加しました。

檜山の森づくり植樹祭は、平成10年から檜山管内各町の持ち回りで毎年開催されており、今金町での開催は今回で３回目となります。

この日の植樹は、北海道指導林家の伊藤正行さんと檜山林業グループ山楽会の苅屋實さん指導のもと行われ、参加者は30cmほどのヒノキアスナロとミズナラの苗木340本を一本一本丁寧に植樹しました。

今金歴史探訪





5月15日に今金オリエンテーション「今金歴史探訪」が開催されました。

この事業は、教育委員会及び社会教育委員会が主催し、新しく今金町に転入された方を中心に広く町民に呼びかけ、町内の主な施設の紹介やまちの歴史、見どころを知ってもらうとともに、参加者同士の交流の機会としても行われました。

当日は29名の参加があり、今金町役場からバスで出発し、防災備蓄庫やピリカ旧石器文化館など町内各地を見学し、またキーホルダー作りや火起こしなどの体験活動も行われました。

参加者からは「町の歴史や自然の特徴を学芸員さんにわかりやすく説明してもらい、とても良かった。これまで以上に町を身近に感じられます。」との感想がありました。

地域おこし協力隊　榊原、角谷、本田、矢原の『いまかね日誌』

皆さんこんにちは、地域おこし協力隊の榊原です。

地域おこし協力隊に着任して３年目になり、協力隊として今金町で活動できる最後の年となります。今金町に初めて訪れたのは、札幌国際大学に在籍していた際、プロジェクトに参加したことがきっかけでした。

１年目から、「美利河地区でのフットパスコースを制作する」という企画を立て、活動してきました。

ピリカダムやダム周辺、ピリカ旧石器文化館など美利河地区を周遊できるようなコースを検討し、取り組んでいます。フットパスコースを巡りながら、今金町の歴史を学べるような工夫もしながら、製作しています。また、皆様に報告できればと考えています。

８月には着任してから２年間開催してきた、「ピリカスタンプラリー」の開催を今年も予定しています。コースはフットパスコースの一部を活用しています。開催の詳細が決定しましたら、お知らせいたしますので、是非参加してみてください。

また、フットパスの制作情報や、地域おこし協力隊の普段の活動はもちろん、今見ることができる今金町、今しか見られない今金町を「＃今みる今金」としてＳＮＳで発信していますので、是非ご覧ください。

InstagramのID→@imakanetiikiokoshi（地域おこし協力隊　榊原）





▲フットパスコース（予定）からの景色